

2005年8月14日 主日礼拝



石の枕

ただ今超売れっ子、斎藤孝氏の本はみな面白い。最新本の『美しい日本人』は、日本人を理解するために非常にすばらしい。牧師、宣教師必読書である。

「日本人らしさ」といった時、どんな特徴が思い浮かぶだろうか。世界の中ではっきりと差別化できる、日本人ならではの際だった特質とはいったい何だろう。

現実を生きる力に直結するアイデンティティを発見したい。

1. 生活のすみずみにあった上機嫌文化、を取りもどそう！

日本人は世界でも有数のうつ病気質といわれ、特に昨今不機嫌者が多くなった。これは日本人本来の姿ではない。19世紀後半に来日したポーヴォワールは、日本人を評して「たいへんなお茶飲みで、おしゃべりが大好き」「この民族は笑い上戸で心の底まで陽気」「にこにこして礼儀正しい」「スキあれば宴会をする」「おもしろきこともなき世をおもしろくする」。落語の「貧乏長屋」に出てくる人々は、工夫と知恵で不快さをふっとばしている。私たちはまずこの「上機嫌文化」を取り戻すことから始めたい。

2. 子どもをとにかく大切にす文化。

3. 「とにかく流す」特質。

4. 身体から入るスタイル。

5. 日本語が気遣いを育てる。

何気なく使っている日本語とは、大変高度なレベルで気遣いを求められる言語である。「お茶が入りました」という平凡な言葉も、何と美しい言葉か。お茶は自然に入るものではない。亭主のためにお湯を沸かし、土瓶に茶葉を入れて湯を注ぎ、茶碗に注ぐ。そこにちょっとした菓子をそえてから呼びかける。どこかの国ならば、「あなたのために、私が、お茶を入れたのよ」と言いそう。

6. はかなさを愛でる心。

終戦記念日を前に、日本人の心を、福音的に考察し直してみましよう。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましよう！

Aコース:ローマ13章~ コリント2章 Bコース:詩篇99篇~118篇

司会 二見兄 竹中兄 当麻泰兄

奏楽

祈禱 水間兄 川村師 高木師

使徒信条

賛美 聖歌476番

(It is well, with my soul!)

(ヤーウエ シャローム アーメン)(ハレルヤ!)

聖書

ローマ人への手紙12章9~21節

哀歌3章21~23節

音楽

Zion

サイン・ダンス

メッセージ

「美しい日本人 - その得意技」 大川従道牧師

「朝ごとに新しい」 オカムラケン宣教師

賛美 献金

主の祈り

祝禱

「悪をもって悪に報いず、悪口をもって悪口に報いず、かえって、祝福をもって報いなさい。あなたがたが召されたのは、祝福を受け継ぐためなのである。」 (一ペテロ三の九)

【大和ニュース】

- ・ 本日より「青年キャンプ」58名。16日まで。奥多摩バイブルシャレー。
- ・ 本日、入門、手話、学生、青年、囲碁、GM、ゴスペル、ジョイフル、FB、SS主任会あり。
- ・ ヤングチャペルのキャンプは、60名15日~17日。浜名湖にて、お祈りください。
- ・ 本日の「宴会礼拝」は4時。テーマは「戦争と私」。説教は倉知師。
- ・ 今週の祈禱会は、柴田先生のスペシャルメッセージです。ご期待下さい。
- ・ 大川牧師は、青年キャンプ。大賀ホール(17日)。軽井沢セミナーです。
- ・ 「伝道礼拝」は火曜2時~3時。説教は小林詩音補教師。
- ・ SSデイキャンプは、金曜朝9時半から3時。お昼つき(200円)。森チャペルにて。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時。説教は小崎先生。祈り込みましよう。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時半。説教はオカムラ宣教師(受付で日本語訳あり)。
- ・ 来週の「宴会メニュー」は、人間劇場part7。福音漫才「2人弟子」も。